

「みんなで調べる唐子浜の植物・昆虫」

日 時：令和5年10月2日(月)

主 催：愛媛県生物多様性センター、東芝ライテック株式会社

協 力：環境省中四国地方環境事務所、今治市環境政策課

講 師：小澤 潤(愛媛植物研究会)

参加者：今治市立国分小学校第5学年児童

生物多様性に関する興味を高めるとともに、自然やふるさとを大切に思う心を育てることを目的に、愛媛県の特定希少野生動植物に指定されている「ナミキソウ」が自生する唐子浜において地元の小学生(国分小学校)を対象に、植物や生きものの観察会が開催されました。

小学生の皆さんは、海岸清掃を行いながら、特定希少野生動植物の「ナミキソウ」、海岸の砂浜に群生している海浜植物の「ハマゴウ」、愛媛県で絶滅の恐れのある野生生物の「ヤマトマダラバッタ」、松に寄生する寄生植物の「マツグミ」などについて実際に見たり触ったりしながら、講師の先生から詳しく分かりやすい説明を受けるとともに、保護区域を踏み荒らさない、海岸にごみを捨てないなど、白砂青松の美しい唐子浜の自然を守るための大切な心がけを学習していました。







